

アブドゥルファッターハ・エルシーシ大統領による日本の国会における演説 (仮訳)

衆議院議長閣下、
参議院議長閣下、
日本の国会議員の皆様、
ご列席の皆様、

まず始めに、本日、皆様と日本の国会においてご一緒する機会を頂き、深く感謝いたします。この由緒ある国会は、人類の歴史で最も古い文明の一つを有する偉大な国民と、近代における発展の独特かつ最も重要な実験の一つを代表するものであります。

私は、人類の遺産を豊かにした皆様の偉大な文明による貢献と、平和愛好国に徹した長年に亘るその平和と開発への支援に対するエジプト国民の深い感謝を皆様に表すために、エジプト国民からの協力と友愛のメッセージを携えてきました。また、日本の偉大な文明は、希望と勤労の精神を打ち立て、それを育みつつ、秩序と勤勉さといった価値を広めながら、善と発展にその手を差し伸べてきました。これらの価値は、イスラムの教えとその原則を反映し、かつ、それを現実に具体化しています。

日本国民が示す理想的な模範と比類の無い文明のモデルに対するエジプト国民の感銘と、私個人の深い賞賛を表すことができることを大変嬉しく思います。日本国民が示す文明のモデルは、卓越した道徳的価値及びチームワークの精神を、日本の至る所で手にとって触れることのできる形に変えました。日本国民は、経済的な飛躍と驚くべき発展を、世界の歴史に比べれば僅かな期間で実現させました。このことは、あらゆる人々を驚嘆させ、また驚嘆させ続けるでしょう。その意味で、日本国民は、「不可能という神話」を打ち破る生きた模範を示しました。崇高な文明と道徳そして優れた価値観を持つ日本は、単に経済面での成功のモデルを示しただけではなく、エジプトにおける文学と詩の先駆者達のインスピレーションの源でもありました。それ故に、彼らは、日本を、栄光と発展の極みに到達した国として、また、知識と光を広め最高の地位に到達し、模範とすべきモデルになった国として、彼らの詩の中で賞賛の対象として扱いました。アラブ詩人の王子アフマド・シャウキーの作品には、日本を賞賛したものが多数あります。また、ナイルの詩人ハーフィズ・イブラーヒームの作品には、「若い日本人女性」という作品をはじめ、日本からインスピレーシ

ョンを受けたものが多数あります。

祖国を愛し、国に忠誠を誓う者が誰しも、祖国の国益を他の何よりも優先し、祖国の呼びかけに応え、祖国の発展と栄光のために取り組まなければならない決定的かつ歴史的な瞬間が、国家の歴史と人々の人生にあることでしょう。偉大な文明と確固たる価値観を有するエジプト国民は、自らの自由意志と、独立した選択を実行することができました。そして由緒あるエジプトという国家と、その確立した国家機構を維持することに成功しました。そして、分裂と内戦により引き裂かれ、忌むべきテロによってその国民の苦悩が倍増されている地域の他の国々と同じ運命にエジプトが陥ることを防ぎました。

エジプトは、国内における数々の課題や地域情勢の難しさにもかかわらず、愛国的な国内の諸勢力が合意した「未来へのロードマップ」の最終段階を完了することに成功し、596名の議員を擁する新議会が成立しました。この議会では、これまでで最も多い女性議員と若者議員が誕生したほか、身体障害者の議員もいます。新議会は、人権や自由という前例のない憲法の規定を活性化させます。政治分野のみならず、経済・社会の分野においても、安住と安定の中での生活を望むエジプト国民の渴望に応えるために、エジプトは民主主義を遵守し、法の支配、権力分立、及び人権尊重の諸原則を高めていきます。私は、しっかりと確立された日・エジプト関係を国民のレベルで豊かにするために、また、この関係が公的なレベルに止まらず、国民的な祝福の下に更に一層広い地平及び更に卓越したレベルへと前進し、発展することを確かなものとするために、エジプト議会と日本の国会との関係が緊密化されることを希望します。

エジプト国民は、自らの夢を実現し、未来を築くために、祖国の意味と価値を本当に理解する真剣な友人たる諸国民に、協力と友愛の手を差し伸べます。それは、経済的及び社会的な面でエジプト国民が発展の道を歩み続けていく上で、力を貸していただくためです。この点について、私は、運輸、保健、教育及び文化等の死活的に重要な部門において、日本国と友人である日本国民から頂いた有り難い貢献について、皆様にエジプト国民の感謝をお伝えします。我々エジプト人は皆、これらの貢献の恩恵を、日々の生活の中で感じています。我々は、政府としても国民としても大いに誇りにしているエジプトと日本の関係を更に卓越したものとするために、この協力を継続し、建設のプロセスを完成させたいと思います。エジプトは、自信を持って経済開発の歩みを進めており、様々なレベルで多数のプロジェクトを立ち上げ、実施しています。これらの中には、経済特区やロジスティックサービス事業を含むスエズ運河地区の開発計

画のようなメガ・プロジェクトに加え、食料安全保障の達成に貢献する地下水を活用した150万フェッターン（約63万ヘクタール）の耕地を整備する計画、開発プロセスにとっての基礎的な動脈である国道網の整備計画、さらに雇用を創出し若者の雇用に資するとともに、統合された形で開発され都市化された社会の確立に寄与する、雇用機会の迅速かつ水平的な普及を達成するための中小規模のプロジェクトが含まれています。

エジプトは、投資の誘致及び促進を図り、また世界で最も投資のリターンを達成することができる国の一つとなるため、多数の法令及び措置を整備してきました。さらに、エネルギー不足の問題に対して、一年間で抜本的な解決を提示しました。また、生産の車輪を回し続けるために、製造業のニーズに完全な形で応えてきました。エジプトは、日本の投資家がこれらのプロジェクトに貢献し、双方の共通利益を実現することを歓迎します。我々は、共に手を携え、両国の国民及び全人類の発展、幸福そして平和を築き、追求し、またそれらを求めて、行動していきます。また我々は、多くの日本人観光客が再びエジプトを訪れることを願います。エジプトは、世界中からエジプトを訪れる人々の安全を確保するための努力を惜しみません。

ご列席の皆様、

ご存じの通り、イスラムの挨拶は「アッサラーム・アライコム・ワ・ラフマトゥッラー」（注：「アッラーの慈悲と平安が貴方の上にありますように」という意味。）というものです。この「平安」又は「平和」と「慈悲」という言葉は、この偉大な宗教の基本的なメッセージです。この宗教は、地上における繁栄と、全ての国家と諸国民が互いに知り合い、協力し、調和することを追求する宗教であり、安寧にある人々に恐怖を与え、人類が築き上げた文明と繁栄の成果を破壊するものではありません。イスラムは、人の命の価値を偉大なものとしています。イスラムは、人を殺した者、地上で悪を働いたという理由もなく人を殺す者は、全人類を殺したのと同じであるとし、また人の生命を救う者は、全人類の生命を救ったのと同じであると教えています。これが、イスラムの価値であり、その教えです。イスラムは、このような価値と教えから逸脱し、これらに背く行為を犯す者が抱く誤った思想や否定されるべき行為とは全く関係ありません。昨今、世界では忌まわしいテロが発生しています。テロは、理性を破壊し、人々の精神を病ませるとともに、世に撒かれた善を破壊し、人間性に敵対し、かつ、文明を憎悪し、そして宗教や祖国が何たるかを知らない集団の邪悪な目的と矮小な利益を達成することを目指しています。したがって、テロ

は全人類の敵となり、人類に対して全面的な攻撃を加えています。このテロには、集団で立ち向かい、包括的に対抗することが必要です。こうしたことは、軍事的対抗や治安協力に限定されるものではなく、この危険な病を培養する環境が広がることを防ぐために、経済的及び社会的な側面も含むものです。さらに、宗教的な言説を正しいものとし、そこから、正しいイスラムに反し、かつ、その賞賛すべき価値と崇高な教えを否定する誤った考えと歪んだ解釈を取り除くために、思想的及び宗教的な次元も含むものです。この点において、アズハル機構は、寛容と慈悲そして他者と知り合い他者を受容するという価値を掲げる穏健なイスラムとその正しい価値を示す灯台として、大きな役割を果たしています。

この思想面での努力を補完するものが、教育制度の改革と発展です。日本は、この面で大きな進展を遂げ、若者の心に崇高な価値観を植え付けることに成功し、勤労の価値を理解し大切に正しい国民、自己の利益のためだけでなく社会と祖国に対して良い影響を与えるために働く国民の育成に、最良の影響を与えました。エジプトは、教育分野において日本の素晴らしい経験を活用するために、日本と協力していくことを希望します。教育分野での日本の経験は、教育そのものの高い質を有することに加え、愛国心とチームワークに対する崇高な人間的価値を教えることに多大な関心を払っており、そのような価値は、経済及び社会の開発のための基本的な要素であると評価しています。

ご列席の皆様、

地域の情勢は、安全で安定していれば、いかなる国にも成長と発展の機会をもたらします。他方、地域の情勢が不安定で、数々の課題で溢れていれば、国の負担を増やし、またその責任を倍増させる困難をもたらします。エジプトは、その地域的及び歴史的な責任に鑑み、他国に先駆けて中東和平プロセスを立ち上げるイニシアティブを発揮しました。エジプトは、最近数年間の厳しい情勢にもかかわらず、平和条約に基づく自らの義務を真剣に履行してきました。さらに、パレスチナとイスラエルの間での交渉を蘇らせるために、可能な努力を払い続けてきました。これは、数十年に渡るパレスチナ人の苦悩を終結し、東エルサレムを首都とする独立国家の枠組みの中で彼らに尊厳のある生活を保証することができる、パレスチナ問題の公正かつ永続的な解決無くして、中東地域に待ち望まれる安定を取り戻すことはできないというエジプトの信念に基づくものです。

ご承知のとおり、テロ集団は、パレスチナ問題とパレスチナ人の苦悩を、世界中の国々に対するその犯罪行為を正当化するため、また新たな要員をリクルートするプロパガンダとして、利用し続けてきました。

エジプトは、兄弟であるシリア、リビアそしてイエメンの一体性を維持するため、これらの国々において深刻化する危機に対する政治的解決に向けて、真剣な努力を続けています。エジプトは、両国政府の見解が一致するこれらの問題の解決に向けた日本の努力を評価します。

ご列席の皆様、
日本の国会議員の皆様、

本日この機会を頂いたことに、改めて感謝いたします。私は、親愛なる賓客として、また最も信頼を置く友人として、皆様をエジプトでお迎えします。そして、より良い未来に向けた両国国民の渴望に応えるべく、共通の関心事項である全ての分野において皆様と協力して参ります。

以上をもって、私の皆様への演説といたします。正直にお話しさせていただきました。この由緒ある国会議事堂の隅々にまでこだました私の言葉が、皆様の理性に訴え、皆様の心に触れたことを願います。これは、平和と友愛のメッセージであり、日本と日本国民と共同し、協力したいというエジプト国民の意思を誠実に表すものです。また、世界に対して優れた国家間関係の模範を示し、また人類の幸福と文明の建設のためにこの関係を用いるために、共に手を携えていこうという、心からの誠実な呼びかけです。あなた方の上に平安とアッラーの慈悲と祝福がありますように。

(了)